



樂 樂

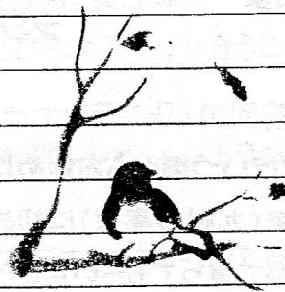
平成21年12月号

広報担当：林（T）

<http://www.asahikonsei.com/>

◆練習スケジュール◆

月／日	会場	時間	備考
H21年 12月	5日（土）	旭丘公民館	19:00～21:00 18:00～ヴォイトレ
	12日（土）	〃	〃 18:00～ベース特練
	19日（土）	〃	〃
H22年 1月	9日（土）	新年会（18:00～21:00）	中央公民館3階・第3研修室
	16日（土）	旭丘公民館	19:00～21:00 18:00～ヴォイトレ
	24日（日）	〃	〃
	30日（土）	〃	〃
2月	6日（土）	〃	〃
	13日（土）	〃	〃
	20日（土）	〃	〃
	27日（土）	〃	〃
3月	6日（土）	〃	〃
	13日（土）	〃	〃
	20日（土）	〃	〃
	27日（土）	〃	〃



■報告事項■

渉外委員会

渉外委員会としてH21年度の対外活動を一応終えましたので、委員会としての反省会を11/27に行いました。（委員長の松本さんからの報告）

議事録

出席：岩本、林（優美子）前川、大沢、水野、松本、橋詰、佐竹、

H21年度対外活動総括

今年の対外的な行事が終了したので、渉外委員会としての観点で総括を行いました。新たに発足した委員会制で対外の仕事の実施部隊として、各イベント毎に担当を中心に行っていただき、どのイベントも成功させることができた事は評価しても良いと思います。

それぞれのイベント毎に良かった点や、今後への反省点を皆で話し合った

(1) 6月14日 愛知県合唱祭

出演時間が短く「てまり」1曲しか歌えなかつたのが残念。旭混声の総会が3月に対し連盟の総会が1月に行われたため新役員選出前であり岩本団長に出席してもらった。総会の内容はわからなかったが、当日の2日間お手伝いしたことで各合唱団の人達の力に支えられて実施出来るんだという事が良く解った。折角、連盟に入ったのだから合唱祭でもワークショップやPRコーナー等、もっと利用出来るし合唱祭以外のイベントも利用すべきと思う。

演奏に対して聴いてくれた人達から感想が寄せられるのも魅力の一つ。団員一人一人が加盟の意

味を理解し、積極的に活動するためにも渉外委員会を中心に勉強を進める必要があることを確認しました。来年は勤労会館が廃止されるため稲沢に変更されるため不安が残るが、1時的に名古屋を離れるが戻ってくるそうです。

(2) 9月6日 瀬戸合唱フェスティバル

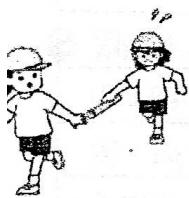
良寛相聞から2番の「てまり」と3番の「君や忘る道」の2曲を演奏出来た。

合唱連盟や尾張旭市教育委員会の主催と違って参加合唱団が共同で実施するイベントであり出演時間が、事前に申し込めばある程度確保出来るのが魅力。開始時間の変更等融通が効くので、計画的に演奏会の前哨戦と位置付けて1ステージを試すことも可能。

(3) 11月8日 尾張旭市民音楽祭

観客が少ない事については実行委員会の反省会でも問題となり改めて検討されるとの事で期待したい。市民として要望も出しながら私たちも宣伝に一役買いたい。

旭市民音楽祭の実質的な実施部隊である文化協会内の旭混声の技術評価は高いが衣装がダサイとの声がある。センスの良いTシャツでもOKだからユニホームで望むべき。との意見がだされた。



～こころをつなぐインタビューリレー～

今回のランナーは、テノールで団長の合瀬弘正さんです。

《まず前回のバトンランナー、ソプラノの小坂光代さんからインタビューしていただきました。》

■ ピアノはいつ頃からお始めになられたのですか？またきっかけは？

我家(九州の実家)に初めピアノはありませんでしたが、8歳上の姉が中学のとき親父にせがみにせがんで買ってもらいました。姉はその後音楽の道に進み、今でも声楽をやっております。その当時は悪ガキで、遊ぶことしか頭になく、ピアノなど女がやることだと思っておりました。(その頃はまだ土地柄、男尊女卑の風潮がありました。)ところが中学になると何となくクラシック音楽が好きになりいろいろ曲を聴くうちに何か楽器をやりたくなりました。

最初はギターをやろうと思いましたが、兄が大学で軽音楽部にはいりサックスをやるようになりました。クラブではピアノの手ほどきを受けて、休みに帰省してきて家でバイエルを練習していました。それを見て自分もやろうと思い立ち、最初のうちは時々上の姉に見てもらってバイエルを練習し始めました。中学の間には一応修了程度まで行きましたが、その後が悪く、私の最大の欠点である3日坊主となってしまい現在に至っております。今思えば、あの頃、もう少しまじめに練習を続けていればもう少し良かったのになあと思います。後悔先に立たずとはまさにこのことですね。

■ 音楽に対しての思い入れをお話いただけませんか？

私の3日坊主は、今も是正されておりません。なにかにつけて家内に叱られております。しかし音楽、とくに合唱は、自分でも不思議なくらい長く続いているなあと感心しております。やはり、星の数ほどある楽曲に出会うたびに違う感動を体験できるからでしょうか。これからも、声の続く限り合唱はやって生きたいですね。目標は80歳までやりたいですね(生きていればの話ですが)。自分自身、音楽は金儲けのことを常に考えている日常のなかで、汚れきった頭をきれいにして、リフレッシュしてくれるものだと思っております。皆様はいかがでしょうか。

■ 最近映画はご覧になりましたか？数多くの映画の中で心に残った作品は何でしたか？

映画は、私も家内も好きでして、よくMOVIXへ夫婦で出かけます。私はもっぱらFSXが好きで、よく出来た映像を楽しむタイプで、お涙頂戴の映画はみませんので、“涙がでた！感動した！”なんてこ

とはあまりありません。ただ記憶に鮮明なのは、クローバーフィールドという怪獣映画を見ているときに、終わり付近で気分が悪くなつたことです。また同じ怪獣映画でミストと言うのを見ましたが、今まで想像も出来ない怪獣が現れて印象に残っております。(最後は何となく尻切れトンボでしたが)



『広報からも少しお聞きしてもよろしいでしょうか?』

■ 他に今取り組んでいらっしゃること(ひらく言うとはまついらっしゃること)はありますか?もちろんお仕事でも結構です。またこれからおやりになりたいことは?

私は3日坊主ですので過去はいろいろハマりましたが、今年は目眩で不調ですので、今は特にありません。去年は、PCでオンライン麻雀にはまっておりました。これは面子がそろわなくても出来ますし、あかの他人と顔を見ずにやれることも良かったですね。

■ 今まで心に残っていることをお聞かせ下さい。心に残っている出来事、出会い、心に残っている言葉など何でも結構です。

やはり、旭混声に入るきっかけとなった、1987年暮れの第9演奏会(私はそこで始めて本格的な合唱をやりました)の後での、打ち上げ会でテノールの長谷川さんにうちの団に来ないかと声をかけて頂いたことですね。その後、今の団のすばらしい方々と出会えたわけですから。実は瀬戸へ越してきて、知り合いは誰もいませんでした。今は、合唱をやっているおかげでいろいろ人と知り合うことが出来ました。

■ 団員の皆様におススメしたいことをお聞かせ下さい。(健康法、本、お料理レシピ、レストランなど何でも。)

本では井沢元彦の逆説の日本史は面白いですよ。今16巻まで出ておりまして江戸時代後期に差し掛かって おります。余分なことですが、これを読み始めてセンター試験の日本史をやったところ50点取れました。お勧めレストランは近場では、Y's前のサカエのランチですね。

■ 団への思いをできましたらひとこと。

80歳までやります。旭混声は永遠に不滅です。

■ 次回のインタビューのバトンをお渡しいただける方をご紹介いただけませんでしょうか。

パート アルト

お名前 中畠さん

♡『とっても楽しいお話をありがとうございました。ご協力に感謝申し上げます。』♡



【おせつかい豆辞典】

「年末の第9」

年末に「第9」がよく演奏されるのは、去りゆく1年に感謝し、訪れる新たな年に期待をこめて...というのもあるでしょうが、この始まりは1947年に遡ることを紹介する記事を見て、来し方をしのび、ジーンときました。

1947年即ち昭和22年といえば、終戦の2年後で、空襲の恐れは無くなったものの未だその日の食べ物にもこと欠く苦しい時代であったことを、知らない人の方が今では多くなったのではないでしょうか?

戦時下、敗色の濃い戦況の中、大学在学の学生を戦場に送り出すため「学徒出陣」が1943年に命じられ

その年の12月には部隊に吸收され、その後生死を分ける運命に遭遇することになります。

もちろん音楽学校の学生も例外ではなく、入隊を前にした1943年12月初旬に東京音楽学校(芸大)の奏楽

堂で、「第9」の4楽章が演奏され壮行の音楽会となりましたが、その後帰らぬ有能な若者が多くいたことは痛ましいことです。4年後の1947年12月23日、還らぬ友を想い、新たな平和への決意をもって、日比谷公会堂で、指揮山田一雄、独唱中山悌一、木下保、四谷文子、大熊文子、合唱は東唱・音楽学校学生等の混声、オーケストラは親交響(現N響)で行われた。というのはよく知られた話ですが、それを遡ることさらに29年前の1918年の大晦日に「第9」発祥の地ドイツのライプチヒ・アルベルト・ホールで名指揮者ニキシュとゲバントハウス・オーケストラで行われたそうです。この年は、第一次世界大戦が終結し、敗戦国となったドイツでも平和の到来を喜び、新たな時代を夢見たことでしょう。この演奏会は夜11時に始まり、真夜中即ち新年の始まりに最終楽章「合唱」が演奏されたということです。それから、ナチス政権下では中断されたようですが、今でもこの伝統は守られていると云うことです。過去と未来の架け橋として意義深いと思いますが、いかがなものでしょうか?

因みに、あの合唱を「暗譜」でやっているのを見るとゾーとしますが...スミマセン。(T林)

■イベント情報■

● 2010 パティオニューイヤーコンサート

日 時：2010年1月17日(日) 15:00 開演 (14時30分開場)

場 所：パティオ池鯉鮒(知立市文化会館) かきつばたホール

入場料：3,000円 自由席

指揮：松尾葉子 ピアノ：居福健太郎 バレエ：豊田シティバレエ団

◎ 問合せ・申し込みは：(S) 岩本まで

● 第53回名古屋大学医学部混声合唱団定期演奏会

日 時：2010年1月23日(土) 17:30 開演 (17時00分開場)

場 所：三井住友海上しらかわホール

入場料：500円

演 奏 曲：ルネッサンス期の宗教音楽集 ~教会暦の祝日に寄せて~

混声合唱曲「邪宗門秘曲」

指揮：西村康裕、比嘉円 ピアノ：竹中亜美

◎ 問合せ・申し込みは：(S) 岩本まで

● 岐阜大学コーラスクラブ 第52回定期演奏会

日 時：2010年1月23日(土) 17:30 開演 (17時00分開場)

場 所：県民ふれあい会館 サラマンカホール

入 場 料：500円 全自由席

演 奏 曲：1st うたをうたうなはわすれても

2st 混声合唱とピアノのための4つのポエム

3st To YOU ~ありがとうの歌束~

4st 現代宗教曲集

ピアノ：石川ひとみ

◎ 問合せ・申し込みは：(S) 岩本まで